広報
かわかみ
10
2026
No.835

戦後81年
「生きる力」の伝道師がつむぐ
世界平和の架け橋

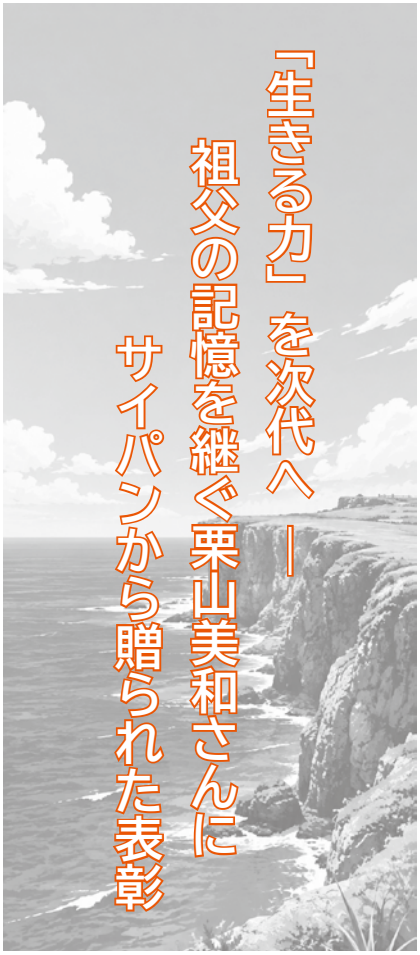


●主な内容●

生きる力を次代へ―栗山美和さん　2
臨時議会・9月議会・令和7年度決算　5
学童保育所×地域交流　8
白川渡オートキャンプ場管理者募集　15
予防接種のお知らせ　16

川上宣言　―5つの誓い―　⑤

一、私たち川上は、川上における自然とのつきあいが、地球環境に対する人類の働きかけの、すばらしい見本になるよう努めます。



「生きる力」を次代へ
祖父の記憶を継ぐ栗山美和さんに
サイパンから贈られた表彰

栗山美和さん（迫）の祖父・栗山寅三さんは、太平洋戦争末期の激戦地サイパン島で九死に一生を得た。

寅三さんから託された「生きる力」という言葉を胸に、その体験を語り継ぐ活動を続けてきた栗山美和さんに、今年、サイパン島から大きな表彰が贈られた。

命の重さと平和の尊さを次代へ伝える、「生きる力の伝道師」である栗山美和さんの歩みを紹介します。

◆高射砲部隊の一兵士として

寅三さんは23歳だった昭和19年、高射砲第25連隊の一員としてサイパン島に上陸した。以後、激しい戦闘のなかで負傷し、食料も水も尽きて自ら命を絶つ覚悟を決める。

出征前、横須賀で書いた遺書には「桜のような花の下で死にたい」と記し、遺髪と爪を故郷・川上村へ送っていたという。その願いのとおり、鮮やかな花が咲く木の下にたどり着いた寅三さんは、手榴弾を手に最期を覚悟した。

そのとき、全身に火傷を負った一人の日本兵が現れる。寅三さんが「一緒に自決しよう」と誘うと、その兵士は「死ぬのはいつでもできる。最後まで生き抜け」と逆に寅三さんを励ました。死を目前にした戦友から生きる力を諭され、寅三さんは自決を思いとどまる。

その後、サイパン島北端の断崖「万歳クリフ」付近（※注1）でアメリカ軍に発見され、手当てを受けて奇跡的に生還した。

※注1：日本では別名『万歳の崖』と呼ばれることもある岬（現地名プンタン・サバネタ）



栗山美和さん（左）と祖父の寅三さん（右）
左下：万歳クリフの写真、右下：火炎樹の写真

◆母の詩集出版の日、初めて明かされた体験

栗山美和さんが21歳のとき、母親が病で亡くなった。その10年後の平成21年10月、母の詩集「おかあさん ありがとう」を自費出版した。出版日の夕方、90歳の寅三さんが初めてサイパン島での体験を語り始めた。きっかけは、祖父が手にしていたカレンダーに記された「生きる力」という言葉だった。

美和さんは、「残酷な戦いを語ることは相当な覚悟だったはずだ」と振り返る。それでも一生懸命に語ってくれた祖父の言葉を、「聞いた以上は、きちんと次代に遺す」――それが、美和さんが活動のなかでずっと大切にしてきた想いだという。

◆サイパン島へ ―祖父が見た花を求めて

寅三さんの話に心を動かされた美和さんは、平成22年2月、祖父の命をつないだ花を一目見ようとサイパン島に渡った。

現地ガイドのヨネコさんとの出会いをきっかけに、季節外れながら奇跡的に咲いていた「フレームツリー（火炎樹）」の花を見つけ、写真に収めた。帰国後、その写真



サイパン島ジャングル内野戦病院跡で
祈りをささげる栗山美和さん

を寅三さんに見せると、涙を流して喜んだという。満開の花を撮影するため、同年7月に再訪し、以来、戦跡慰霊巡拝を重ねてきた。

やがて美和さんは、日本兵だけでなく、命を落とした米兵にも手を合わせたいと考えるようになる。日本の戦没者と、アメリカをはじめ他国の戦没者、それぞれに向けて千羽鶴を捧げ続けた。この想いに多くの人が賛同し、ついに一万羽の折り鶴がサイパン島へ渡った。

平成22年7月、サイパン島にある「アメリカンメモリアルパーク」（※注2）を訪れた際、館長のナンシーさんから「中部太平洋の戦い記念メダル」（※注3）を託された。

「日本に帰られたら、必ずおじい様にこれをお渡しください」と手渡されたメダルを持ち帰ると、寅三さんはたいへん喜んだという。

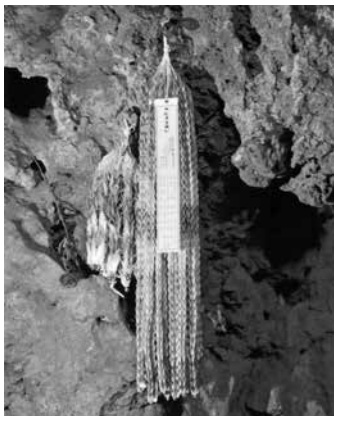

祖父の寅三さん

※注2：サイパン島の中心街であるガラパン地区の西海岸に位置し、第二次世界大戦のマリアナ諸島の戦いで犠牲となった人々を追悼するために設けられた記念公園。

※注3：2014年に現地で開催された「サイパン戦70周年日米合同慰霊祭」の際に「中部太平洋の戦いで戦った兵士とそのご遺族」に贈られた記念メダル。

◆かつて戦火を交えた国から贈られた、80年目のメダル

サイパン島は、太平洋戦争において日本とアメリカ（連合国）が直接矛を交えた戦地であり、多くの日本兵と現地の民間人が犠牲となった土地でもある。国と国とが命を懸けて争い合い、深い傷跡を残したその島から、戦後80年を経て、戦争と平和を語り継ぐ活動を続ける一人の日本人に表彰が贈られる。それは、単なる栄誉というだけでなく、両国の歩んできた歴史を思うとき、いっそう重く、胸に迫るものがある。


栗山美和さんが戦跡に捧げた千羽鶴

令和8年5月、美和さんのもとに「サイパン戦テニアン戦80周年公式記念メダル」の授与が正式に決定したとの知らせが届いた。長年のやり取りを経て実現したもので、同年7月、サイパン島市役所で行われた授与式に美和さん自ら出席した。

このメダルの裏面には、アメリカ合衆国、北マリアナ諸島自治連邦、そして日本、3つの旗が並んで刻まれている。（表紙写真）

かつて敵として戦い、多くの犠牲を出し合った国同士でありながら、そのメダルにアメリカが自ら日本の国旗を添えてくれたということに、美和さんは深い感慨を覚えたという。損害を与えた側である日本の旗までも分け隔てなく刻み込む、その懐の深さこそが、80年という歳月の中で育まれた和解と友好の証であり、美和さんにとって何より嬉しい瞬間だった。


メダルの授与後
パークに千羽鶴を贈呈

祖父・寅三さんは生前、「どの国も、喧嘩せんと仲良くせなあかん」と繰り返し語っていたという。80年かかって、やっとその言葉がこのメダルに刻まれた気がした、と美和さんは語る。

「平和とは、他国も愛し、他国を思いやる気持ちなのかもしれません」。この授与式にあわせて始めた「二千羽鶴制作プロジェクト」の折り鶴も、市役所とアメリカンメモリアルパークに捧げられた。



80 周年公式メダルと共に贈呈された盾

◆語り部として、次の世代へ

美和さんが本格的に語り部としての活動を始めたのは昨年からだ。知人に勧められ、下市町の戦後80年戦没者追悼法要で初めて人前で寅三さんの体験を語ったことがきっかけとなった。以来、大阪府内のお寺などでの講話や写真展、令和6年からはインスタグラムでの発信も続けている。子ども向けには紙芝居づくりを企画しているという。

活動を広めていくことへのプレッシャーと日々向き合いながらも、美和さんは「プレッシャーというものは、自分を奮い立たせてくれる特効薬のようなもの」と前向きに語る。

◆子どもたちに伝えたいこと

美和さんが子どもたちに伝えたいのは、夢を持つことの大切さだという。大きな夢でも、小さな夢でも構わない。やりたいこと、行きたい場所、なりたいもの――それを大切にしてほしい。

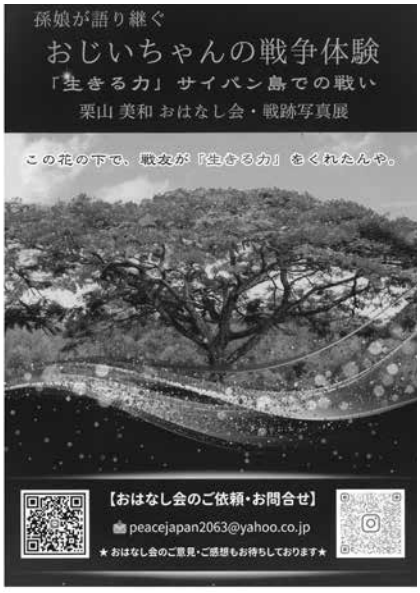
今こうして幸せに暮らせているのは、日本という国を命懸けで守ってくれた人たちがいたからだということ。戦跡で線香をたき、手を合わせると、「日本は今いい国ですか」「みんな幸せに暮らしていますか」と問いかけられているような気がするという。

夢を諦め、生きたくても生きられなかった人たちがいたこと、戦争を体験した人たちの苦しみと悲しみの上に、今の平和があるということを、決して忘れてはいけないと美和さんは語る。

美和さんは、「『人は二度死ぬ』と言います。一度目は肉体が滅んだとき。二度目は、完全に忘れられたとき。祖父や、戦争で犠牲になった方々を、決して二度死なせてはいけない」と考えている。それが、美和さんが自らに課した使命である。

「このメダルは私一人の力でいただいたものではなく、支えてくださったすべての方のおかげ」と語る。

これからも祖父の体験と命の尊さを、次の世代へ語り継いでいく決意を新たにしている。



栗山さんの活動パンフレット

◆講演のご案内

来年7月に開催する「第55回差別をなくす村民集会」に、栗山美和さんを講師としてお招きし、ご講演いただく予定です。ぜひ、ご来場ください。

◆関連書籍のご案内

栗山寅三さんの戦争体験は、ノンフィクション作家・門田隆将氏が取材し、「太平洋戦争 最後の証言〈陸軍編〉」（小学館）第4章「玉砕の島『サイパン』の赤い花」に収められています。

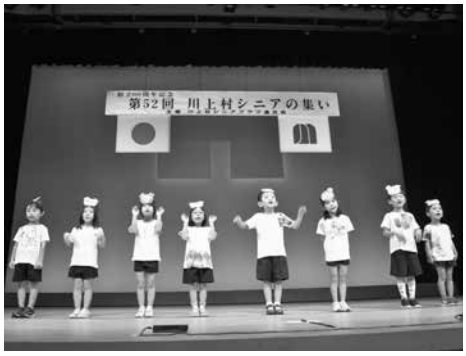
この本は川上村立図書館に所蔵されています。ご興味のある方は、ぜひ手に取り、サイパン島で戦い、生き抜いた一人の兵士とその家族の物語に、思いをはせてはいかがでしょう。

川上村シニアの集い
創立60周年記念大会

9月16日、川上村シニアの集い・創立60周年記念大会が開催されました。式典では、長年にわたりクラブの発展に尽力された会員・クラブへの表彰が行われました。

アトラクションでは、やまぶき保育園の園児たちが元気いっぱいの歌やダンスを披露。続いて、露の新治師匠をはじめとする出演者の皆さんによる落語やさまざまな芸が繰り広げられ、会場は終始笑顔と大きな拍手に包まれました。

世代を超えた交流を楽しみながら、60周年の節目を皆で祝う、心温まる一日となりました。



園児のエネルギーあふれる歌やダンスで会場は盛り上がりました

第5回川上村議会臨時会を開催

令和8年第5回川上村議会臨時会が8月28日（金）に開催されました。

川上村特別職の職員で常勤のものの給料の特例に関する条例の制定及び令和8年度一般会計補正予算の2議案が上程され、審議の後、条例の制定については否決、補正予算については可決されました。

◎川上村特別職の職員で常勤のものの給料の特例に関する条例の制定

村長が理事として関与する外郭団体の一般社団法人かわかみらいふにおいて、不祥事が発生したことに対し、行政に対する信頼が損なわれた事を重く受け止め、村政の責任者として道義的責任を明らかにするための、村長の給料の減給するものです。

◎令和8年度川上村一般会計予算補正（第4号）について

歳入歳出それぞれ3，900万円を増額し、予算総額は35億3，740万円となりました。これは、一般社団法人かわかみらいふの今後の安定的な事業運営及び資金繰りへの必要な財政支援を行うものです。

第6回 川上村議会定例会を開催

令和7年度決算など15議案が承認等されました

令和8年第5回川上村議会定例会が9月8日～14日に開催されました。

令和7年度決算の認定など15議案並びに追加議件3議案が上程され、審議の後いずれも承認、可決、認定、同意されました。また、辻晋司議員、大谷祐子議員、塩谷章次議員から一般質問がありました。

◎令和8年度川上村一般会計予算補正（第3号）について

歳入歳出それぞれ567万1千円を増額し、予算総額は35億941万3千円となりました。これは、議会だより発行費用、熊本地震及び令和8年8月の千葉県における豪雨災害義援金を送るための費用、高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業、有害鳥獣駆除事業、などが主な内容です。

◎令和7年度川上村介護保険事業特別会計予算補正（第1号）について

歳入歳出それぞれ2，907万1千円を増額し、予算総額は3億111万8千円となりました。これは、前年度各種交付金等の確定に伴う増額補正です。

◎林業振興事業の増額補正について

来年度の施行予定地を見据え、今年度の施行面積を拡大とそれに伴う村有林立木売払収入増額、村有林野基金繰入金を減額するものです。

◎川上村固定資産評価審査委員会委員の任命につき同意を求めることについて

土井庄左ヱ門氏（大迫）が令和8年12月14日をもって任期満了することに伴い、新たに泉谷吉昭氏（伯母谷）を任命することに同意を求めるものです。

◎教育委員会教育委員の任命につき同意を求めることについて

上村克己氏（井戸）が令和8年9月30日をもって任期満了するため、改めて同氏を任命することに同意を求めるものです。

◎一般質問

辻晋司議員

・今後の公共施設の維持管理について

大谷祐子議員

・観光施設・景勝地へのアクセス向上と案内サイン整備の考え方について

・特産品開発のその後について

塩谷章次議員

・核兵器廃絶を求める国際署名について

・自然再生可能エネルギーの本村の水力発電の必要性について

・新規古代名勝探索地巡りについて

◎川上村特別職の職員で常勤のものの給料の特例に関する条例の制定

これは、村長が理事を務める外郭団体において発生した不祥事に対し、その責任を重く受け止め、村政の責任者として道義的責任を明らかにするため、村長の給料を減額（25％減額6カ月）するものです。

※副村長は給料の一部（10％1カ月分）を自主返納しています。

◎村道西河東川線鎧掛橋修繕について

請負契約を締結するため、議会の議決を求めるものです。

契約の方法　一般競争入札

契約金額　1億8，359万円

契約相手方　池田・城内特定建設工事共同企業体

◎消防団詰所・地域防災拠点施設整備工事について

請負契約を締結するため、議会の議決を求めるものです。

契約の方法　一般競争入札
契約金額　1億1，880万円
契約相手方　藤裏・池田特定建設工事共同企業体

議員定数に関する発議

辻晋司議員から川上村議会の議員定数条例の一部改正について発議があり、審議後、採決で可決されました。

◎川上村議会の議員定数条例の一部を改正する条例について

人口の減少及び行政規模の変化を踏まえ、効率的かつ効果的な議会運営を確保するとともに、議会既往の維持と効率化を図るため、川上村議会議員の定数を8人から7人に改めることについて。

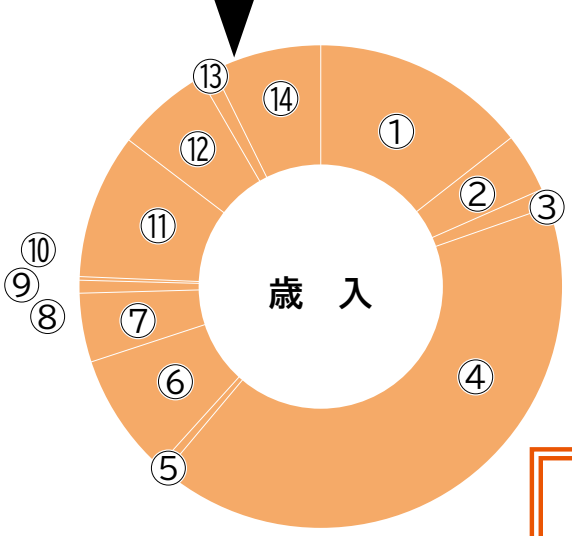


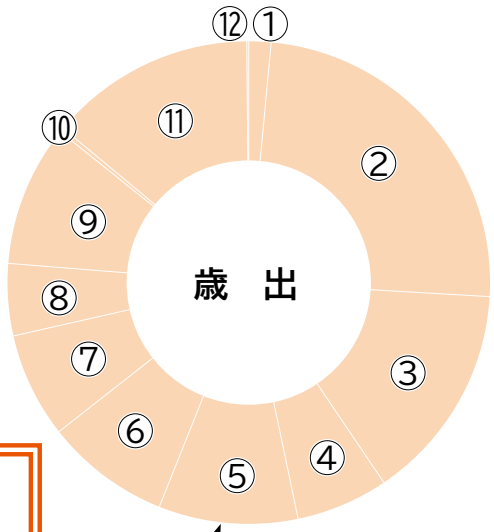
演台に立つ辻議員

令和7年度　一　般　会　計　決　算

総　額　3,599,997,266円

①村税	508,583.291円	⑧県支出金	176,422,926円
②地方譲与税	141,296,000円	⑨財産収入	28,353,969円
③交付金	43,679,000円	⑩寄附金	11,121,600円
④地方交付税	1,461,954,000円	⑪繰入金	339,811,733円
⑤分担金及び負担金	1,276,000円	⑫繰越金	242,533,737円
⑥使用料及び手数料	18,376,100円	⑬諸収入	35,146,126円
⑦国庫支出金	334,442,784円	⑭村債	257,000,000円





歳入歳出差引額
323,712,918円

総　額　3,276,284,348円

①議会費	47,735,006円	⑦土木費	241,838,507円
②総務費	792,070,160円	⑧消防費	153,269,612円
③民生費	470,284,355円	⑨教育費	305,280,466円
④衛生費	199,130,819円	⑩災害復旧費	9,739,127円
⑤農林水産業費	327,009,065円	⑪公債費	443,917,816円
⑥商工費	281,379,423円	⑫諸支出金	4,629,992円

令和７年度　特　別　会　計　決　算

会計名	歳入	歳出	差引
村営林野事業	8,112,211 円	8,011,990 円	100,221 円
国民健康保険事業（事業勘定）	172,216,333 円	166,941,509 円	5,274,824 円
国民健康保険事業（直診勘定）	89,064,668 円	84,690,963 円	4,373,705 円
水没者生活再建対策事業	14,607,755 円	14,000,000 円	607,755 円
歯科診療所	6,034,558 円	5,587,380 円	447,178 円
介護保険事業（保険事業勘定）	325,948,319 円	279,902,656 円	46,045,663 円
介護保険事業(サービス事業勘定)	1,939,530 円	1,716,860 円	222,670 円
後期高齢者医療	46,547,233 円	45,738,498 円	808,735 円

令和７年度　簡易水道事業企業会計決算

区分	収入	支出
収益的	110,722,247 円	116,195,937 円
資本的	12,344,000 円	57,247,260 円

令和７年度末で、給水戸数 773 戸、1,037 人、年間総配水量は 149,834㎥の給水を行っています。

今後も経営の効率化と健全化を行い、安全でおいしい水の安定的な供給に努めます。

令和７年度　財 政 健 全 化 判 断 比 率

財政健全化判断比率とは

地方自治体財政の健全度を判定する４指標（実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率）の総称です。これらの数値がそれぞれの早期判断基準を上回った場合、財政健全化計画の策定が必要となります。

実質赤字比率　歳出に対する歳入の不要額（赤字額）を一般財源の標準的な規模と比較して、その赤字の深刻さを示すものです。

連結実質赤字比率　村を一つの法人とみなし、すべての会計の収支を一般財源の標準的な規模と比較して、資金不足の深刻さを示すものです。

実質公債費比率　公債費等の義務的に支出しなければならない経費の額を、一般財源の標準的な規模との割合を比較して、財政の弾力性が失われていないかを判断するためのものです。

将来負担比率　村が将来的に負担しなければならない額（地方債や村の法人等の負債）を一般財源の標準的な規模との割合を比較して、今後の財政運営に問題が生じるリスクを示すものです。

指標名	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
令和７年度実績	赤字額なし	赤字額なし	7.7％	資金収支不足なし
早期健全化基準	１５％	２０％	２５％	３５０％

いずれの数値も早期健全化基準を大きく下回り、健全・適正と報告されました。



「知らなかった！」が笑顔に変わる
学童保育所×地域交流　今夏も大盛況！

「先生、ここに大きな魚がいる！」
「昔、この校庭は畑だったんだよ」
そんな驚きの声と、地域の皆さんの笑顔に包まれた夏となりました。

今年も学童保育所の子どもたちが、下多古区と入之波区を訪れ、それぞれの地域に息づく歴史や魅力を、区民の皆さんと一緒に発見しました。

◆下多古での交流

8月3日、区内を歩きながら、かつて学校だった公民館の歴史、戦時中に校庭を畑として開墾したこと、伊勢湾台風で多くの家が流された記憶など、教科書では学べない、この地に生きてこられた方々の実体験に触れることができました。

その後は「下多古らくらく体操」の皆さんとモルックで交流し、子どもも大人も本気になる、白熱したひとときとなりました。

◆入之波での交流

8月26日、区民の方が大切にされているはく製や山道具を見学し、五色湯跡地を探検。プールの中に大きな魚を見つけるという思いがけない発見もあり、入之波の自然の豊かさを肌で感じる機会となりました。

午後は区民の皆さんとトランプで交流し、世代を超えた笑い声が絶えない時間となりました。


伊勢湾台風のお話を聞かせてもらいました

参加された区民の方からは「たまにはこんな活動もいいね」と、うれしいお声をいただきました。

子どもたちにとっては村の新たな一面を知る学びの場に、区民の皆さんにとっては子どもたちの元気に触れる新鮮なひとときに。こうした交流の積み重ねが、地域の絆を育んでいくと感じています。

学童保育所では、今後も学校の長期休暇ごとに、こうした地域交流を続けてまいります。

「うちの区でもやってみたい」「こんな交流はどうだろう」そんな思いをお持ちの方は、ぜひお気軽にお声がけください。

【お問い合わせ】
健康福祉課　52−0111


一緒にカードゲームで遊びました

防災訓練を実施

9月5日、村民の防災意識向上を目的に防災訓練を実施し、消防団員62名、住民467名、警察2名、村職員52名の合わせて583名が参加しました。

各地区では区民や消防団員が中心となり避難訓練を実施し、村職員が各避難所で新たな防災気象情報について解説を行いました。

東川区では、村の防災訓練終了後、自主防災訓練として、広域消防組合から講師を招き、心臓マッサージやAED※の使用方法など救急救命講習を実施しました。年齢や性別、言語を問わず、区民の皆さんが熱心に参加されました。

※止まった心臓に電気ショックを与える医療機器


協力して対応しましょう



教育の風は川上村の教育の様子を伝えるコーナーです。

学校教育・社会教育・社会体育・文化や文化財等広範囲に渡りますが、この風に乗せて川上村の教育の良き「におい」が伝わることを願っています。

川上村スクールバス物語

◇スクールバスを走らせる目的はなんですか？

かわかみ源流学園の児童・生徒の通学負担の軽減と安全確保を目的として設置されました。

◇現在、スクールバスを利用している児童生徒はどれぐらいいますか？

かわかみ源流学園のある西河地区の児童生徒以外がスクールバスを利用しています。割合では約89％の利用率となっています。

◇スクールバスの運行の様子はどのようになっていますか？

現在４台のスクールバスが運行しており、それぞれ「やまびこ」「あきつ」「かじか」「わかすぎ」と川上村らしい名前がつけられています。登下校時には（中奥・北和田線）（井光・武木線）（高原・白屋線）（東川線）の４コースを走っています。



今日も元気に、４台のスクールバス

◇スクールバスは通学以外に利用してますか？

かわかみ源流学園の地域クラブの対外試合や校外学習時に幅広く利用しています。

◇村民がスクールバスを利用することはできますか？

川上村スクールバス設置条例により利用をすることができます。利用の際には事前に村教育委員会へ連絡が必要です。料金は一回の乗車につき２００円となります。

◇スクールバスの安全な運行のためにどのような工夫や努力がなされていますか？

〈車両・整備〉

法に基づく定期点検や必要に応じて点検を行っています。また、毎日の運転前点検としてブレーキ・ライト・タイヤなどに破損や異常がないかを確認しています。また、運転日報には走行距離や走行場所等を記入しています。

〈運転手管理〉

毎日、運転乗務前に立会人によりアルコール検査及び健康チェックを行います。結果は記録簿に記入し、月一回教育委員会に提出されて確認が行われます。定期健康診断に加え、70歳以上の運転手には年に一回、脳ドックの受診を義務付けています。

〈乗降車管理〉

乗車場所は安全な停留所・路線等を運転手と担当教員が協議し、安全の確保に努めています。

〈通信活用〉

保護者向けのアプリにより、児童生徒の登下校状況を運転手が即座に確認できるようになっています。また、運転手と学校とも情報を共有できる体制を整えています。

〈天候時の対応〉

気象警報・道路の雨量規制発令時については、安全のための対応を事前に決めていて、状況に応じてスクールバスの運行を取りやめたり、遅らせたりしています。

運転手をはじめ多くの人が力を合わせ安心安全な運行に努めています。



かわかみ源流学園

◇自分の言葉で問いかける

９月６日に開催された「少年の主張」奈良県大会において、８年生の間宮基文（まみやもとふみ）君が発表者10名の一人に選ばれ、見事、優秀賞を受賞しました。

間宮君の発表題目は「らしさの線を飛び越えて」。国語科の授業で書いた作文をもとに、自身や友人の体験を通して、「○○らしさ」といった固定観念が個性や可能性を狭めてしまうことについて考察しました。そして、互いの違いを認め合い、誰もが自分らしく生きられる社会を実現したいという思いを力強く伝えました。

大会当日は、多くの来場者を前にしながらも、落ち着いた態度で、堂々と発表する姿が印象的でした。自分の経験をもとに感じたことや考えたことを言葉にし、周囲へ発信することは、新たな気づきや考え方を生み出すきっかけとなります。今回の発表は、そうした学びの大切さを改めて感じさせてくれるものでした。

今後も自分の考えを大切にしながら、自信をもって社会へ歩みを進めていってくれることを期待しています。



自分の言葉で思いを伝えました

◇デジタルシチズンシップ教育

デジタルシチズンシップとは、デジタル技術を活用して社会に積極的に関わり、自ら考え、責任ある行動をとる力のことです。

本校では昨年度から、大阪大谷大学に協力いただき、各学年の発達段階に応じた内容で出前授業を実施しています。

授業では、プログラミングの基礎的な考え方をはじめ、肖像権や著作権、生成ＡＩの適切な活用方法、ＳＮＳ利用に潜むリスクなどについて学びました。

今回の学習を通して、子どもたちには、デジタル社会の便利さや可能性だけでなく、その裏にある責任についても学んでほしいと考えました。リスクを正しく理解した上でデジタル技術を使い、自分も周りも大切にしながら、よりよい社会を築いていける人になってほしいです。



ネットに載せたことは
知らない人にも見られる可能性があります

◇みんなで草引き

２学期が始まり、運動場にはたくさんの草が生えていました。まもなく運動会の練習も始まるため、安全に活動できる環境を整えようと、朝の時間を使って全校で草引きを行いました。

学年ごとに担当場所を決め、子どもたちは力を合わせて一生懸命に草を抜きました。短い時間でしたが、運動場は見違えるほどきれいになり、雑草バッグがいっぱいになるほど多くの草を集めることができました。

みんなで協力して整えた運動場で、これから運動会に向けた練習を元気いっぱいスタートできそうです。



園児さんも真似をして
草を抜いていました



かわかみ源流学園
◇10月・11月の行事予定

	前期課程	後期課程
10月		
5(月)	全校朝会	
6(火)	運動会予行練習 スクールカウンセラー来校	
8(木)	9年学年テスト	
10(土)	川上村民大運動会	
15(木)	見守り隊立哨指導	
20(火)	スクールカウンセラー スクールソーシャルワーカー来校	
21(水)		中間テスト
22(木)	中間テスト	
24(土)	郡陸上記録会	
25(日)	川上剣道大会	
29(木)	県へき地教育研究振興大会	
11月		
2(月)	9年生学力テスト	
5(木)	授業参観・懇談・進路説明会	
8(日)	山幸彦まつり・ 総合センター3階にて 児童生徒作品展示	
9(月)	全校朝会	
10(火)	かわかみ〝みんなの〟リハーサル発表会	

かわかもんがゆく。
―地域おこし協力隊活動記―



久保田（くぼた） 準二（じゅんじ）（迫）

私は、協力隊として2年目を迎える久保田準二と申します。主な活動は、山林での作業道作設を中心に、林業全般に関する知識を深めています。

現在、取り組んでいる業務は、昨年度より着手している東川の作業道作設で、左の写真は、これまで私が担当してきた中で最大規模の渓谷に谷留め構造の丸太組を施工しているところです。

この作業は、渓谷の排水に十分配慮した縦断勾配を確保することが重要であり、路面の基礎部分となる丸太組の設計は細心の注意を払って行う必要があります。

道づくりの第一人者である大橋慶三郎氏は、「道が壊れる原因の大部分は水が絡んでいる」と述べられており、排水を適切に管理することが極めて重要であると強調されています。

大橋氏はまた、「山の道は開設するより、路面の安定に時間がかかる」とし、後々の維持管理の重要性についても述べられています。

現在、試行錯誤しながらも作業道の完成に向け日々励んでおりますが、施工後の点検、修理等を随時行い、安心して未来に繋いでいける山里を守っていけるよう、引き続き取り組んでまいります。

なお、作業道を見学することも可能ですので、ご興味のある方はいつでもご連絡いただければ幸いです。



司法書士による巡回無料法律相談会

と　き　令和８年 11 月 29 日（日）午後１時～４時

ところ　川上総合センターやまぶきホール２階　研修室

受　付　予約不要。当日先着順（最大 12 組まで）

相談時間　25 分　相談枠に余裕がある場合、相談時間は臨機応変に対応します。

相談の例
- ○相続登記の手続きはどうすればいいか
- ○土地の名義が祖父のままになっている
- ○実家が空家のままで何とかしたい
- ○遺言書を作成したい
- ○認知症の祖母の財産管理をどうしたらいいか
- ○クレジット・サラ金からの借金が返せない

【問い合わせ】　主催者　奈良青年司法書士会（担当：中野）　℡ 0743-84-4013

図書館だより

図書館カレンダー
● 色の日が休館日

10月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

◇10月27日～11月9日は読書週間です！「秋の朗読会」を開催します

読書の秋到来！秋の朗読会を開催します。

「朗読会」とは参加者がそれぞれ持ち寄った本を５分程度で朗読し、感想を語り合う会です。今年の読書週間の標語『静かだけど、冒険中』にちなみ、今回の読書会のテーマは**「冒険」**です。

テーマ以外の本でもOK！見学だけでも大歓迎です。あなたも夜の図書館でおすすめの本を紹介してみませんか？

と　き　10月27日（火）　午後６時～７時30分ごろ
ところ　村立図書館
持ち物　朗読したい本１冊（私物でも、図書館の本でも）
参加費　無料
申　込　来館時に直接か、もしくは電話にて

◇「本と雑誌の処分市」を行います



山幸彦まつりが行われる11月7日(土)、8日(日)の２日間、図書館前の廊下で「除籍図書と雑誌の処分市」を行います。

かわかみ源流学園の児童・生徒による本をテーマにした作品展示も行いますので、ぜひお越しください。

※処分市は両日とも午前10時～午後４時です。

◇ここでも読めます！図書館の本（こどもセンター あま☆ごん編）



こどもセンターあま☆ごんでは、室内で図書館の本を読むことができます。

あま☆ごんを利用する方に向けた、絵本や子育てに関する本、趣味・実用書などを選書しています。

他にも職員さんと相談しながら季節や行事に合わせた本も選んでいますので、本を通したふれあいの時間を楽しんでください。

●あま☆ごんでは本の貸出しはできません。
●あま☆ごんの利用について、詳しくはあま☆ごんにお問い合わせください。

こどもセンターあま☆ごん　℡ 0746-39-0662
開館時間　午前９時～午後５時

【問い合わせ先】村立図書館　℡58-7006
ホームページURL：https://www.vill.kawakami.nara.jp/life/library/
ホームページにつながります→

森と水の源流館だより

vol.287

公益財団法人吉野川紀の川源流物語
TEL 52-0888　FAX 52-0388（水曜休館）

川上村クイズ

偶蹄目（ぐうていもく）※の哺乳類で雄にのみ枝分かれした角がある。秋の夕暮れ時にはいななきがよく聞こえる。夏毛には鹿の子模様…おっと、これ以上は。

答えがわかった人は森と水の源流館まで。オリジナルシールをプレゼント。

※足の蹄（ひずめ）の数が偶数の哺乳類グループ

川上村での いろいろな活動を みんなで知りあい みんなで応援しあう集い。



ゆっくりですが第2回目を開催しました！

意外と知らない、知られていない、川上村の中で普段どんな人たちが、どんな活動をしているのだろう？　またそれは、どんな思いで取り組んでおられるのだろう？　時々集まって、お互いに伝えあって、知りあおうという会を当館で定期的に行っています。3月に続き、7月の終わりに第2回目を開催しました。今回も「源流の森シアター」で12人の参加者がのんびりと、約2時間を楽しく共有しました。

会議や話し合いではなく「つたえる」と「聴く」を重ねています

「そんな機会も今まで意外となかったな～」という声が参加者さんから聞かれます。まずはみなさまそれぞれの活動内容について、紹介いただいています。いつから始めたか、なぜ始めたか、やっていて楽しいこと、よかったこと、また難しいなと思うこと、協力してほしいと思うこと・・・。写真や図・表を見せていただいたり、熱のこもったお話を聴かせてもらったり、形式はそれぞれ自由にしていただいています。



それぞれの活動は「水源地の村づくり」につながっています



つどいの終わりに、みんなで10個の輪を眺めてもらいます。そこには「いつまでもみんなで誇りのもてる水源地の村づくり」を進めるためのテーマが書かれています。自分たちの取組と関係しそうなもの、目指していることに近いテーマを選んでもらいます。一つではなくいくつもあったり、重なったりしますが、みんなで村づくりを進めていることを感じることができます。

また近いうちに次回の開催を呼びかけますので、みなさまぜひ、ご参加ください。

8月号のクイズの答えはクマ

かわかみ源流ツーリズム の「ひとめぐりかわかみ」

Webサイト

かわかみ源流ツーリズム　TEL 52-0333　営業時間　午前9時～午後5時（水曜定休）



深まりゆく秋

かわかみ源流ツーリズムでは、村民の皆さんをガイドに迎え、昔ながらの暮らしを伝える体験プログラムなどを実施しています。参加者から「何度も訪れたい」と大好評。あなたの手で案内してみませんか？

現在、新規ガイドを募集中です。特別なスキルがなくても大丈夫。少しでも興味のある方は、どうぞお気軽にご相談ください！

◇プレミアムツアー
第1回　絵巻巡礼　川上三十三霊場巡りツアー

9月5日（土）～6日（日）の2日間、かわかみ源流ツーリズム主催による特別企画　第1回 絵巻巡礼　川上三十三霊場巡りツアーを開催いたしました。

本ツアーは、文政12（1829）年に運川寺の白龍和尚によって描かれた絵巻（レプリカ）を手に、当時の視点から村内の寺社や祈りの風景を辿る体験型巡礼企画です。当日は村内外から参加者が集まり、東川公民館での大阪工業大学・横山恵理准教授による歴史講義を皮切りに、運川寺（東川）での渡邉住職のお話や境内の見学、匠の聚での地元の皆様との交流お茶会など、初日から深い歴史と温かいおもてなしに触れる時間となりました。

2日目も徳蔵寺（西河）や龍泉寺（大滝）などを巡り、徳蔵寺の辰巳さんによる解説や特製アイスの振る舞い、大滝区長の辰巳さんのお話や「仕出しすぎもと」さんのお弁当など、地域の方々の心のこもったご協力のもとで巡礼を深めました。

参加者からは「和歌や漢詩、古文書の紐解きから、村の素晴らしい歴史や美しさを知ることができ、大変貴重な体験となった」と大きな感動の声をいただきました。参加者アンケートでも全員から高評価をいただくなど、川上村の深い歴史的価値と地域の魅力を再発見する機会となりました。

ご協力いただきました地域の皆様に心より感謝申し上げます。川上三十三霊場巡りは全5回を予定しており、次回も魅力ある企画をお届けしてまいります。



横山先生から歴史講義



運川寺で渡邉住職の解説



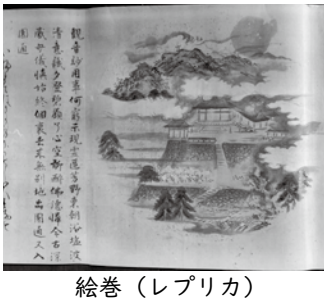
西河の観音堂跡にて



徳蔵寺で辰巳さんの解説



龍泉寺で辰巳区長の解説



絵巻（レプリカ）

◆体験プログラム
10月18日　堂谷さんが教えるスツールづくり
11月15日まで随時受付　星降る展望台で過ごす癒しの星空観察

◆プレミアムツアー
10月17日　旅人から祭りの仲間へ
暮らすように溶け込む「武木秋祭り」密着ツアー

白川渡オートキャンプ場の指定管理者を募集します

募集期間　令和８年 10 月５日（月）～令和８年 11 月 25 日（水）
指定期間　令和９年４月１日（木）～令和 13 年３月 31 日（月）
申請資格者　奈良県吉野郡川上村内に事業所がある法人、その他団体
募集要項・仕様書・申請書等は、川上村ホームページをご覧ください。
https://www.vill.kawakami.nara.jp/life/docs/2026092800029/

白川渡公募

【問い合わせ】水源地課　℡ 52-0111　Fax 52-0345

村税等納期限のお知らせ

○村県民税　３期分　　○国民健康保険税　４期分
○後期高齢者医療保険料　４期分　　○介護保険料（普通徴収）　４期分
納期限：令和８年 11 月２日（月）

※当初に納付書を１年分まとめて送付しています。納付の際は、お手元に届いている納付書をご利用ください。
※納期限を過ぎますと、延滞金が発生する場合がありますので、ご注意ください。
※便利で安心な口座振替もご利用可能です。お申込みご希望の際はお問合せください。
（すでに口座振替をご登録いただいている方は、納期限日に指定口座から引き落としされますので、残高のご確認をお願いします）

【問い合わせ先】総務税務課　℡ 52-0111

診療所からのお知らせ

【整形外科診療日】
とき　10 月 14 日（水）　　受付時間　午前８時 30 分 ～ 11 時 30 分
※受診される方はマイナ保険証または資格確認証をご持参ください。
【外来診療（予約制）】
診療・受付時間　８時 30 分 ～ 11 時 30 分　　休診日　火曜日、土曜日、日曜日、祝日
予約方法　受診の際に次回診療の予約をします。（定期受診）
※お電話での予約はできません。　※午後の診察は行っておりません。
※初めての受診や、発熱など急患の場合は予約なしで受診することができますが、予約診療が優先となりますのでお待ちいただくことになります。
また、予約の方も急患等に順番が前後する場合があります。ご理解ご協力の程お願いします。

【問い合わせ先】川上診療所　℡ 52-0344

行政相談のお知らせ

総務省では、行政相談制度及び行政相談委員制度の認知度向上のため、毎年９月から 10 月の２か月間を「行政相談月間」とし、行政相談活動や広報活動を重点的に実施します。
登記・年金・保険・雇用などについて、分からないことやお困りのことがあれば、お気軽にご相談ください。相談は予約制で、日時と場所は次のとおりです。

○行政相談所
とき　10 月 19 日（月）
ところ　役場１階研修室
※相談には予約が必要です。

○山幸彦まつり会場で行政相談を行います
11 月８日（日）開催の山幸彦まつりに、行政相談ＰＲブースを開設します。ご希望の方は、その場で行政相談委員に相談できます。予約は不要ですので、お気軽にお立ち寄りください。

【問い合わせ先】総務税務課　℡ 52-0111

インフルエンザ予防接種のお知らせ

冬の感染シーズンに向けて、インフルエンザ予防接種の費用を助成します。助成金額や内容についての詳細は以下の表をご参照ください。ご自身やご家族を守り、医療機関の負担軽減を図るため、皆さまのご協力よろしくお願いします。

助成金額　接種時点で住民基本台帳に登録されている方で、

①65歳以上：**2,000円**

②満60歳以上65歳未満の方で、次のいずれかに該当する方：**2,000円**

・心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能に一定の障害がある方（身体障がい1級に相当）

・ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害がある方（身体障がい1級に相当）

③妊婦、生後6か月～高校生：**全額**

④上記①、②の方のうち生活保護受給者：**全額**

助成対象期間　令和8年10月1日（木）～12月31日（木）

	川上診療所	村外医療機関
接種料金	3,500円 ただし、接種費用助成により窓口負担は次の通り ●上に記載の助成金額①②対象者：1,500円 ●上に記載の助成金額③④対象者：窓口負担なし ※乳幼児はかかりつけの医療機関で接種してください。 ●18歳（高校生除く）～64歳の方：3,500円 ●住民登録のない方：3,500円	医療機関によって異なります ●上に記載の定期接種対象者①②③の方 ：窓口で全額自己負担し、後日、役場担当課での手続きにより償還払いでの助成 ●上に記載の定期接種対象者④ ：窓口負担なし
申込・手続きの流れ	≪申込方法≫ 10月15日（木）～10月30日（金）まで ※消印有効 今月折込の用紙に必要事項を記入し、診療所窓口でお申し込みください。 ※電話受付はできません。 ※窓口に持参できない場合は、郵送でのお申し込みは可能です。その場合は接種日・予診票・接種説明書の返信のため必ず110円切手を同封してください。なお、申込人数により郵便料が増加する場合は、差額を接種日に徴収いたしますので、予めご了承ください。 ≪接種日時≫ 10月28日（水）、30日（金）、 11月5日（木）、9日（月） 受付時間：13:00～、13:45～、14:30～の3回実施 ※定員420人まで先着順。時間枠人数は35人。定員になり次第、〆切前でも受付を終了します。	≪手続きの流れ≫ ●生後6か月～高校生まで ①接種する医療機関に予約を入れる ②自費で接種を受ける ③役場に次の書類を提出・申請する □任意予防接種費助成金交付申請書兼請求書 □領収書 □母子手帳または予防接種済証 □振込先が分かるもの（通帳のコピー等） ●65歳以上 ①役場で申請書類を受け取る ②接種する医療機関に予約を入れる ③申請書類を持参し、自費で接種を受ける ④役場に次の書類を提出・申請する □任意予防接種費助成金交付申請書兼請求書 □領収書 □予診票（市町村控え） □振込先が分かるもの（通帳のコピー等） 申請：令和9年1月31日（日）まで ※消印有効

【問い合わせ先】川上診療所　℡58-7010　または、健康福祉課　℡52-0111

新型コロナウイルスワクチン予防接種のお知らせ

これからの感染シーズンに向けて、新型コロナウイルスワクチン予防接種の費用を助成します。助成金額や内容についての詳細は以下の表をご参照下さい。予防接種で新型コロナウイルス感染症の感染を完全に阻止する効果はありませんが、予防接種を受けることで、発病を予防することや発病後の重症化、死亡を予防することに関しては一定の効果があるとされています。また、新型コロナウイルス感染症の感染予防には予防接種のほか、換気や手洗い、手指消毒等の基本的な感染対策が有効です。

定期接種対象者と助成金額

接種時点で住民基本台帳に登録されている方で、

① 65 歳以上：**12,300 円**

②満 60 歳以上 65 歳未満の方で、次のいずれかに該当する方：**12,300 円**

・心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能に一定の障害がある方（身体障がい１級に相当）

・ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害がある方（身体障がい１級に相当）

③上記①②の内、生活保護受給者：**全額**

助成対象期間　令和８年 10 月１日（木）～令和９年３月 31 日（水）

	川上診療所	村外医療機関
接種料金	15,300 円 ただし、接種費用助成により窓口負担は次の通り ●上に記載の助成金額①②対象者：3,000 円 ●上に記載の助成金額③対象者：窓口負担なし ●18 歳（高校生除く）～ 64 歳の方：15,300 円 ●住民登録のない方：15,300 円 ※住民登録のない方の費用助成についてはお住まいの自治体にお問い合わせください。	医療機関によって異なります ●上に記載の定期接種対象者①②の方 ：窓口で全額自己負担し、後日、役場担当課での手続きにより償還払いでの助成 ●上に記載の定期接種対象者③ ：窓口負担なし ●定期接種対象者以外の方への費用助成はありません。
申込・手続きの流れ	≪申込方法≫ 川上診療所におけるコロナワクチン接種は 11 月下旬を予定しています。日程や申込方法につきましては、 広報 11 月号でお知らせします。	≪手続きの流れ≫ ●定期接種対象の方 ①役場で申請用紙を受け取る ②接種する医療機関に予約を入れる ③申請書類を持参し、自費で接種を受ける ④役場に次の書類を提出・申請する □接種費助成金交付申請書兼請求書 □領収書 □予診票の控え（市町村控え） □振込先がわかるもの（通帳のコピー等） 申請：令和９年３月 31 日（水）まで ※消印有効。助成対象期間内の接種分に限る。

【問い合わせ先】川上診療所　℡ 58-7010　または、健康福祉課　℡ 52-0111

こまどりケーブルのメンテナンスにより停波します

こまどりケーブル株式会社のセンター機器メンテナンスにより、次の通り停波します。予めご了承ください。

作業日時　10月16日（金）午前0時～午前6時

停波地域　川上村全域でこまどりケーブルを利用されている方

停波対象　こまどりケーブルのインターネットと電話

※こまどりケーブルのテレビ、告知機（かわかみ放送の機器）は停波しません。

停波時間　作業日時の内、30分程度の停波が1回程度（作業状況により変動の可能性があります）

【問い合わせ】こまどりケーブル株式会社　℡ 0120-667-740

令和8年度「犯罪被害者支援奈良県民のつどい」

犯罪や事件・事故の被害にあわれた方と家族、遺族の置かれた状況やこれらの方々に対する支援の重要性について、理解を深めていただくために開催します。

〇生命のメッセージ展

と　き　11月5日（木）11時～15時　ところ　高の原イオン　2階　平安コート

「NPO法人いのちのミュージアム」による、事件、事故などによって理不尽に生命を奪われた犠牲者が主役のアート展です。

〇式典・特別講演

と　き　11月24日（火）13時～15時30分　ところ　奈良公園バスターミナルレクチャーホール

【ウェルカムコンサート】奈良県警察音楽隊　【講演】本郷　紀宏　氏

「附属池田小学校児童殺傷事件からの教訓～子ども達の安全を守るために～」

【問い合わせ】奈良県人権施策課　℡ 0742-27-8716

11月9日～11月15日は秋季全国火災予防運動

住宅防火　いのちを守る　10のポイント―　4つの習慣・6つの対策―

4つの習慣

- 寝たばこは絶対やめる。
- ストーブは燃えやすいものから離れた位置に置く。
- ガスコンロ等のそばを離れるときは、火を消す。
- コンセントの埃は清掃し、不必要なプラグは抜く。

6つの対策

- ストーブやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する。
- 住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- 部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防炎品を使用する。
- 消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
- 避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
- 防火防災訓練への参加や戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

【問い合わせ先】奈良県広域消防組合大淀消防署　℡ 0747-52-1199

第32回　なら・ヒューマンフェスティバル

人権問題を楽しく学べる催しです。

と　き　令和8年10月24日（土）
11:00 ～ 15:30

ところ　田原本青垣生涯学習センター
（田原本町阪手２３３－１）

【問い合わせ】住民課℡ 52-0111



俳句

川上俳句会

森井美知代選

特選

豪雨去り直ぐに蒼天鰯雲（ごうう／そうてんいわしぐも）　松本　全代（大　滝）

評　晴れているかと思えば、俄かに大きな雲があらわれて、土砂降りになる。慌てて洗濯物を取り入れると、すぐさま青空になることもある。そして、鰯雲さえ見えた作者は、目まぐるしい天候の変化に一句を授かられた。

特選

乗って来る人ゐぬ窓辺楤（たら）の花　前田　景子（大　滝）

評　電車からの風景であろう。停車駅でドアーが開いても誰も乗り降りする人がいない。片方は、深い山を控えており、楤の木に花が咲いている。のんびりとした豊かな田舎の風景である。

特選

寡黙（かもく）にて一徹（いってつ）の人穴まどひ　上田　一郎（伯母谷）

評　これも田舎の風景である。働き者の男性をイメージする。自分の仕事に脇目も降らず、一心を注いでいる。そばに蛇がするりと通り過ぎたが、多分気が付かないであろう。

準特選

作業着はフェンスに干せり稲雀（いなすずめ）　辻　佐和子（吉野町）

大夕立土の匂ひを嗅（か）がせけり　弓場　盛正（中　奥）

入選

西瓜割る瑞瑞（みずみず）しさの滴（したた）れり　辻井　清子（大　滝）

穂薄（ほすすき）に埋（う）もれて歩く散歩道　北川　幸子（吉野町）

流されしもの絡（から）む橋秋出水　中田　成子（松原市）

見上ぐれば雫（しづく）のごとき葛の花　酒井　嘉寿子（御所市）

選者吟

早朝の散歩が命稲の花

てんいち先生



（川上村人権・同和問題啓発活動推進本部）

日本年金機構

日本年金機構

電子申請

マイナポータル
電子申請

令和8年（2026年）10月から

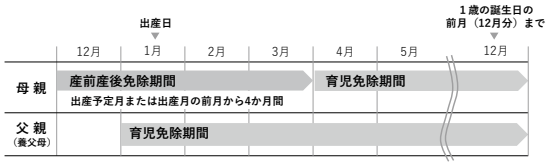
国民年金保険料の育児免除制度が始まります!



実子、養子を育てている方は、育児のための免除制度を利用できます。

- 国民年金第1号被保険者（自営業者・農業者・アルバイト・無職など）も育児で保険料が免除される制度が始まります。
- お子さま（実子・養子）を育てている方（父母・養父母）は、申請することで、月額17,920円（令和８年度）の保険料が免除されます。
- 対象期間は、お子さま（実子・養子）が1歳になる誕生日の前月までです。
- 将来の年金額は、納付した場合と同じように反映されます。

＜育児免除イメージ図＞



申請はスマホでOK！電子申請がかんたん便利

基本的に、書類を添える必要はありません。

※ 届書（紙）による手続きの場合には、「産前産後免除該当届／育児免除該当届・終了届」「マイナンバーカード」の写し等が必要となります。

スマホで２４時間３６５日、電子申請できます。

※ お住まいの市（区）役所または町村役場の国民年金担当窓口や郵送でも手続きできます。

制度や手続きの詳細はこちら

日本年金機構特設ページ
https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/ikujimenjo.html

マイナポータル（電子申請）はこちら
https://myna.go.jp

HAPPY BIRTHDAY



堀谷（ほりたに）　悠真（ゆうま）　くん（井戸）
（令和4年10月14日生まれ）
4歳



土倉公園に咲く白いひがんばな

橋本　しま子さん　（大滝）

先輩が植えてくださった白いひがんばなが、今年も美しく咲きほこっています。
鹿さんにも負けず、元気に！

「かわかみんなで写真館」に、村の風景、季節の行事、日々の営みのようすなど、皆さんが「心動いた」瞬間の写真をお寄せください。

かわかみの生き物



ホソヒラタアブ

蛇蜂（あぶはち）取らずという諺（ことわざ）がある。普通に生活しているとアブやハチなど採集するわけが無いので、このような諺が生まれた背景が気になり調べた。蜘蛛（くも）が同時に網にかかった虻と蜂のどちらを捕らえるか目標を定められず、両方捕り逃してしまったことに由来しており、欲張らずに一つのことに集中することの大切さを説いている。

ホソヒラタアブの幼虫はアブラムシを、成虫は花粉を餌としている。人からすると取るに足らない存在だが、植物からすると害虫を駆除してくれる上に花粉を運んでくれるヒーローなのだ。そして写真の右側、飛んでいる個体をよく見ていただきたい。前脚を前方に突き出して飛んでいる姿は何かに似ていないだろうか？そう、空の飛び方もヒーローなのだ！

おくやみ

下井　十世之　様　（人知）　9月16日　69歳
佐久間　岩美　様　（上多古）　9月17日　93歳



村の人口

9月30日現在

人口総数	1,138人	（−2人）
男	538人	（−1人）
女	600人	（−1人）
世帯数	691世帯	（−1世帯）

9月中の異動

転入	2人	転出	1人
出生	0人	死亡	3人

広報かわかみ　令和8年10月13日発行
発行　奈良県川上村／編集　川上村広報編集委員会
〒639-3594　奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7
TEL 0746-52-0111
ホームページアドレス https://www.vill.kawakami.nara.jp
メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp